

プロフィール

かわまた けいた
河又 恵太 (29歳) 神奈川県より移住

笠間と日本茶

もうすっかり冬になり、温かいお茶がおいしい季節になりました。私は前職で日本茶の販売をしていたこともあり、普段から家でも急須を使ってお茶をいれて飲んでいました。「若いのに珍しいね」と言われますが、いれ方でさまざまな表情を見せてくれる日本茶は、年齢に関係なく楽しめるものだと思います。

笠間に来て日本茶のお店が少ないと思っていましたが、市内を歩いていると、何軒かお茶のお店を見つけることができました。町の方々の話を聞くと、笠間には昔、製茶工場があり、家で採れたお茶を製茶して飲んでいたとのこと。以前は日本茶が生活と深く結びついていたのだと感じました。

11月には自分で製作した小屋で日本茶のいれ方のコツをお話しながらおもてなしをするというイベントを開催しました。昔は生活に根差していた日本茶。これからも笠間とお茶のことを調べつつ、その美味しさ、楽しさが伝わるような活動ができたら良いなと考えています。



小屋でお茶をいれる

地域おこし協力隊とは

地域おこし協力隊とは、総務省が平成21年度から取り組んでいる制度で、都市部の意欲ある人材が地方へ移住(最長3年)し、地域力の維持・強化を目的とした支援活動を行うものです。

ブログやフェイスブックも
ご覧ください

ブログ▶ <http://ameblo.jp/kasamart-wa/>

Facebook▶ <https://www.facebook.com/Kasamartowa>

【問い合わせ】まちづくり推進課 (内線 538)



かさま子ども園で英語あそび

大切にしたい「アロハ精神」

Aloha and Happy New Year!

皆さんはお正月いかがお過ごしでしたか? リフレッシュはできましたか?

新年を迎えると1年の目標を立てる方がいると思いますが、ハワイでもそれは共通です。英語で新年の抱負は「New Year's Resolution」といいます。「What is your New Year's Resolution? (あなたの新年の抱負はなんですか?)」というフレーズで聞きます。聞かれた人は「My New Year's Resolution is to... (私の新年の抱負は~)」という返事をします。

私は今年、2つの目標を立てました。1つ目は、笠間市の多くの皆さんと関わり、英語や海外の文化をたくさんシェアすることです。2つ目は、「アロハのある生活」を送ることです。アロハはハワイ語で「こんにちは」や「さようなら」、「ようこそ」などを表す言葉です。

しかし、アロハの意味は奥深く、友好や愛情、思いやりの精神という意味を持つ言葉でもあります。アロハはそういった気持ちや精神をあげたり、もらったりするものです。そして、アロハはまたポジティブ・フィーリングで生活することでもあります。

アロハ精神はハワイ州の法律になっているほど、ハワイの文化においては大きな要素です。住民はアロハ精神を忘れず、振る舞いをしなければならないという法律です。守らなくても取り締まられることはありませんが、「ハワイはアロハの州」という愛称で呼ばれているくらい、最もハワイの本質を捕らえている言葉といわれています。私はそのようなアロハ精神を大切に、1年間過ごしていきます。

【問い合わせ】市民活動課 (内線133)